



陽会	氏名	背番号
43	三瀬 正夫	28
43	天野 節夫	47
43	高橋 弘治	32
43	渡部 治	52
43	太田 紘一	1
48	国本 修一	48
54	武蔵 健児	54
55	福中 敬一	55
57	塩谷 満	57
57	住川 光史	21
62	柳川 瀬伸二	6
64	菅澤 博之	64
64	金 志煥	23
65	越後 悟	5
66	近谷 雅彦	2
68	村田 賢泰	10
68	中野 和也	88
75	嶺山 博一	4
75	前北 峰成	34
76	田波 誠	31
77	藤堂 圭次	11
80	丁 紹徳	3
80	米津 昌彦	33
81	有馬 隆之	25
81	有村 貴宏	44
81	下内 聡	14
83	三浦 平祐	77
97	山下 貴之	12
99	山下 将司	99
102	藤井 慧	24
102	横野 凌	18
102	渡辺 健織	15
102	竹内 尚輝	22
102	三宅 勇輝	35

第1回全国中等学校優勝野球大会／再現プロジェクト2015「武陽野球倶楽部」大会出場選手

この山本さんの志に共感し、奔走したのは、宇治山田高校(旧山田中)野球部OB会長の田畑吉春さん。第1回大会出場に残り8校は、その後、甲子園の土を踏んでいるが、この両校は一度きり。夢よ、再びの思いが出发点となった。

山本さんは、高校2年の時、広島大会でベスト8まで進出したものの、その年の優勝校・広島商に敗れた。再現プロジェクトは平成16年に始まった「マスターズ甲子園」に平成19年、同校OBが初めて参加したのが発端だった。県大会の決勝で広島工OBに敗れたあと、山本さんは、マスターズ甲子園実行委員会に昭和23年に国泰寺の全国大会出場が幻になったことを説明したうえで「当時のエースを是非マウンドに立たせてほしい」という手紙を出した。

その思いは届いた。特別ルールで当時のエース田村鋭治さんがグラウンドに立った。同行の山本さんにも1打席が与えられ「やはり国泰寺のみんなとここへ来たいという気持ちが強くなった」という。平成22年、「レジェンド10」のOBを甲子園に集結させようと、山本さんは「第1回全国中等学校優勝大会再現プロジェクト2015大会実行委員会」を立ち上げた。

取材・文／浜田直人(47陽会)元デイリースポーツ記者
写真／清水友幸(49陽会)・佃 由見(49陽会)

試合は兵庫OBが逆転負けしたが、和気あいあいの中の、両チームの好プレーが随所に見られて盛り上がった。試合後は神戸市内で懇親会を開き、友好を深めた。

100年を超える長い歴史を誇る兵庫野球部。多くの先輩たちが現役選手に「武陽魂を発揮して頑張ってほしい」と激励を送っている。

宇治山田OB	兵庫OB
0 0 0	0 2 1
0 0 3	0 0 0
3 0 0	0 0 1
6	4

プロジェク ト スタート 始動

山本さんと田畑さんは第1回全国大会に出場した残り8校のOBらと連絡を取り合い、交流を深めてきた。北は秋田から南は福岡まで。約7年の準備期間を経て実現にこぎつけた。田畑さんからの呼びかけで、兵庫OBと宇治山田OBとの親睦試合が兵庫高校で実現したのは、2015年の9月1日。

さて、野球部OB10校集結の「再現プロジェクト」の開催に尽力したのは国泰寺高校(旧広島中)野球部OBの山本将司さん。同校野球部は明治22年に創設され、広島県最古。広島中時代、大阪府豊中市で開かれた第1回全国大会に出場した。

昭和41年

高知	兵庫
0 0 0	0 1 0
1 0 1	0 0 0
3 2 3	0 0 0
10	1

昭和30年

若狭	兵庫
0 0 0	0 0 0
0 1 0	1 0 0
2 0 0	1 0 0
3	2

昭和24年

桐蔭(和歌山)	兵庫
0 0 1	0 0 0
0 0 0	0 0 0
0 0 2	0 0 2
3	2

昭和23年

神戸二中	北野中学
0 0 0	1 0 0
0 0 0	0 0 0
0 0 0	0 0 0
1 0 1	2 0 0
2	3

早実

早実	神戸二中
0 0 0	0 0 0
0 0 0	0 0 1
0 0 0	0 0 0
1	2